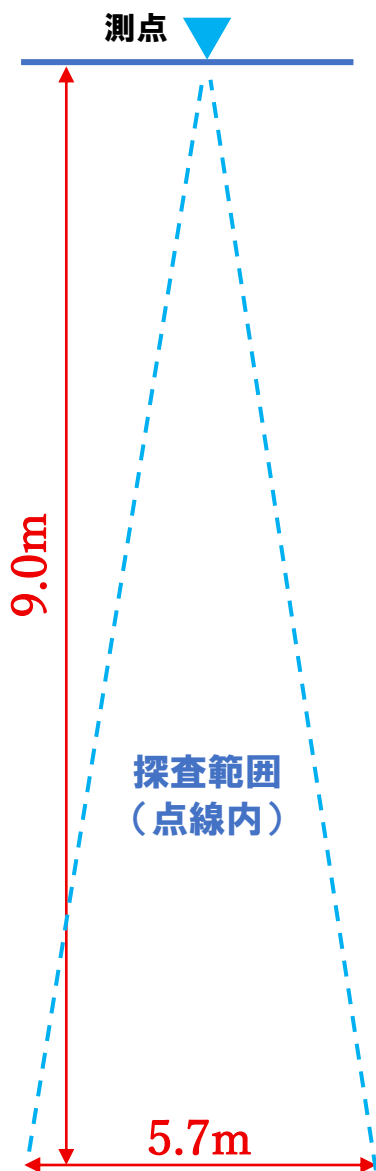


# 地中最大 9mの空洞探査

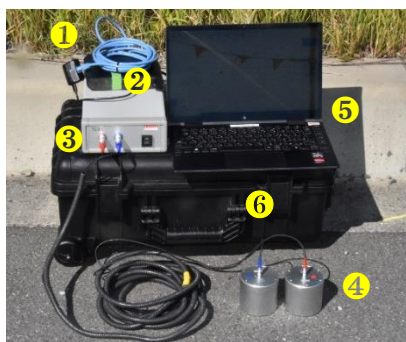
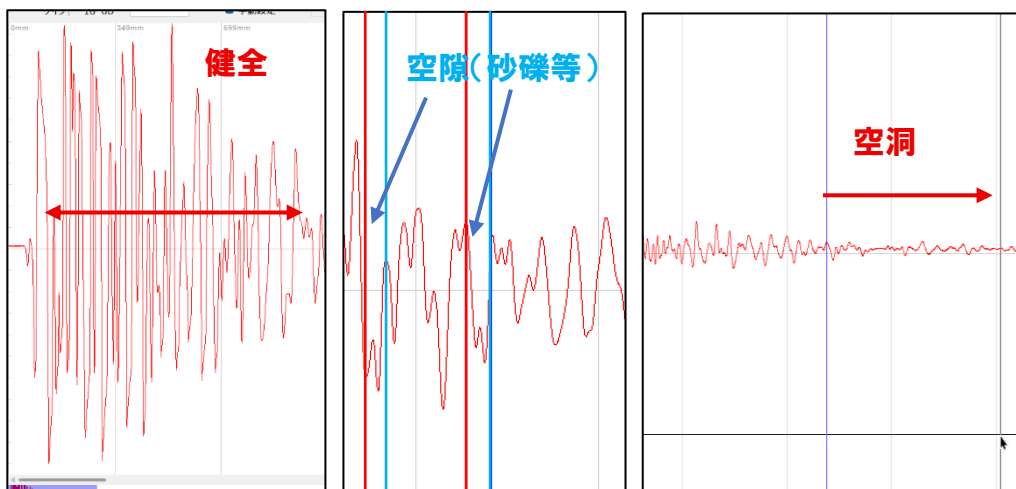
地表から下向きに最大 9m、管上部から上向きに最大 9m  
合計最大18m の探査が可能な広帯域超音波探査機



## SEEC

- ① 1回の探査は約1分。その場で判定可能
- ② 波形の特徴から空洞等を容易に検知
- ③ 表面水や雨水、地下水の影響を受けない
- ④ 鉄筋があっても探査可能
- ⑤ 管内面の樹脂の上からも探査が可能
- ⑥ 舗装路面、未舗装路面、どちらも探査可能

### ↓ 表示波形と判定例



## 広帯域超音波探査装置 SEEC

1. 充電式リチウム電池駆動、連続作動時間8時間
2. ノート PC と探査機は LAN 接続(通信距離約 10m)
3. 探触子は防水構造(水深約 4mまで)
4. 橋梁調査、道路下探査等の実績等多数
5. 国土交通省施設点検支援技術カタログ掲載

広帯域超音波による橋梁基礎の洗堀の計測・モニタリング技術 BR030023-V0020

※写真は機材一式 ①無線 LAN ②充電電池 ③探査機 ④探触子 ⑤ノート PC ⑥ケース